

# ENTERTAINMENT EB BUSINESS

[www.sogo-unicom.co.jp](http://www.sogo-unicom.co.jp)

Factor "E"の発想から  
新たなビジネスを創造するための  
経営情報誌

# エンターテインメントビジネス

no 26  
2009 autumn  
月刊レジャー産業資料  
11月号別冊



>> PROJECT REPORT  
SEGA REPUBLIC

# SEGA REPUBLIC





## 長年培ってきたノウハウを活かして ライセンス事業を海外で積極的に展開していきます



(株)セガ  
LBE市場開発事業部  
LBE市場開発営業部  
部長  
**佐藤泰孝氏**

セガとしては、アミューズメント施設のライセンスビジネスは今回の「SEGA REPUBLIC」がはじめてとなります。ドバイモールのお話をいただいたのは05年ですが、その当時、当社では日本国内のアミューズメント事業だけに頼らず、将来的に市場拡大が見込める海外にも事業を拡大していく意向をもっていました。実際、東京ジョイポリスと同じようなインドア型施設をつくってほしいというオファーが海外から数多く寄せられていました。その理由は、セガの屋内型エンターテインメント施設の開発・運営ノウハウが高く評価されていたからだと認識しています。ですから、当社にとっては今回のプロジェクトはタイミングがよかったと思います。

SEGA REPUBLICの開発にあたっては、東京ジョイポリスの環境演出やデザインテーマの考え方を活かし、

ドバイにマッチするようカスタマイズしてコンセプトを決め、設計を行いました。また、開発の早い段階からプロジェクトに参画していましたので、当社の思い描いた空間デザインが実現でき、2層式の立体的な施設となっています。

はじめての施設ライセンス事業でしたので、多くのことを学びました。たとえば、直営店では当たり前のことを施設運営の経験のない事業者・スタッフに伝えることのむずかしさです。そのため現地スタッフが理解できるようマニュアルを新たに作成するなど、ライセンス事業のパッケージ化がしっかりとできたことはよかったと思います。

当社は海外を重要なマーケットと位置づけ、長年のアミューズメント施設運営・機器開発のノウハウを活かし、海外における施設ライセンス事業をさらに強化させていきます。現在もさまざまなお話がありますが、すべてがSEGA REPUBLICのモデルを適用できるかというところではありません。施設規模やマーケットの規模を勘案しながら、最適な内容のものを提案していきたいと考えています。



1.2.3.4.5.6.7.8.-----

“DIGITAL ISLAND”をデザインテーマに、コンセプトの異なる5つのゾーンから構成されるSEGA REPUBLIC。1階フロアは「Speed zone」「Redemption zone」。2階フロアは「Sports zone」「Cyberpop zone」「Adventure zone」の2フロア構成

## ドバイの世界最大級ショッピングモールに セガの施設ライセンス事業1号店がオープン

ドバイの世界最大級ショッピングモール「THE DUBAI MALL」（ドバイモール）に2009年8月21日、屋内型エンターテインメント施設「SEGA REPUBLIC」がプレオープンした。

ドバイはアラブ首長国連邦の7首長国（アブダビ、ドバイ、シャルジャ、アジュマーン、ウム・アル＝カイワ

イン、フジャイラ、ラース・アル＝ハイマ）から構成される首長国の1つで、近年は外国資本の流入により急激な発展を遂げている。現在、石油依存型経済からの脱却を図るため、国策として産業の多角化を積極的に進め、中東における金融と流通、観光にいたる拠点となるインフラ整備が進められている。



9



[3つの大型アトラクションを納入]

海外展開を推進するAM企業を  
トータルでサポートしていきます



阪和興業株式会社  
機械部レジャー施設課 課長代理  
**那須孝一氏**

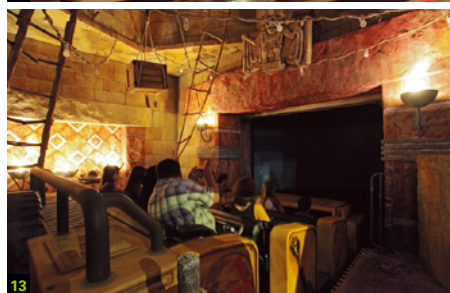
本プロジェクトでセガさんからお話をいただいたのは07年春です。当社では「SPIN GEAR」(ドイツ・ゲルストラウワー社製)、「SONIC HOPPER」(ドイツ・ゾーラ社製)、「HALFPIPE CANYON」(日本製)の3つのアトラクションを納品・設置させていただきました。当社の中核ビジネスである鉄鋼販売の拠点としてドバイやサウジアラビアなど中東各地に事務所を構えておりますが、中東でのアミューズメント機器の販売・設置は今回がはじめてです。

世界的金融危機のなかで、現地作業員による機械の組立てなどさまざまな苦労がありました。しかし、非常にいい経験をしたと思います。当社の大きな役割は、機械の納入、機械設置までの工程管理などのマネジメントにあると思いますが、今回の困難な状況下にあっても日本で培ってきた請負い事業のノウハウを活かすことができました。

当社としましては商社の強みを活かしながら、今後も中東をはじめ海外展開を積極的に推進したいと考えています。単に機械の納入・設置だけでなく、企画から設計・施工までトータルにお客さまをサポートさせていただければと思います。



12



13



14



## 高い完成度で幅広い層に喜びと感動を提供し ドバイのエンターテインメント市場の発展を担っていく



SEGA REPUBLIC  
General Manager  
**Joe Gibbons**氏

この度、(株)セガの協力のもと非常に魅力的でエキサイティングな施設をオープンすることができました。商品構成およびスタッフ育成・管理も高いクオリティを発揮していただき大変に満足しています。私自身、27年間エンターテインメントビジネスに携わってきましたが、本プロジェクトに参画したことで、改めてエンターテインメントの奥深さを知り、さらに愛着を感じることができました。

SEGA REPUBLICは、ドバイにおけるアミューズメントマーケットの創出にチャレンジしたプロジェ

クトです。他の施設との差別化をどう図っていくか、お客さまにどのようにアプローチすればいいのか課題はいろいろありましたが、オープン後はたくさんの方にご来場いただき、喜んでいただいております。特にライドアトラクションは非常に好評で売上にも大きく貢献してくれています。

これだけ多くの人種および幅広い年齢層が、驚き、笑い、喜び、感動する空間は世界にも数少ないと思います。インドアテーマパークの世界スタンダードとなりうる施設ではないでしょうか。

SEGA REPUBLICの成功を機に、ドバイにおけるエンターテインメント市場は今後ますます拡大し激化していくと思われませんが、私どもは常に一步先を進むチャレンジスピリットをもち続けるとともに、マーケットの発展に寄与していきたいと思っています。



### 9.10.11.-----

「ソニック」がアトラクション内に侵入したストーリーでさまざまな演出効果が組み込まれている「SPIN GEAR」は、チェーンタイヤのツーリフト方式を採用し、スピード感を維持しながら消音を図っている



### 12.13.14.-----

“秘境・遺跡”を疑似体験するAdventure zoneでは、大空を軽快に飛行する「WILD WING」やオフロードカーでジャングルを激走する「WILD JUNGLE」などのライドアトラクションが人気。迫力ある映像と緊迫したナレーションで臨場感を高める



### 15.16.17.18.19.-----

大都会に張り巡らされたハイウェイをイメージしたSpeed zoneでは、「STORM-G」や「INITIAL D4 LIMITED」などタイムトライアルやランキングを競うマシンが一堂に揃う。設置アトラクションは「OUT RUN 2 SP」「INITIAL D 4 LIMITED」「STORM-G」「SONIC HOPPER」



08年11月開業のドバイモールは、同国の政府系不動産デベロッパーであるエマール(Emaar)社が開発したもので、総面積約111.5万㎡、屋内フロア約55万㎡の規模を誇り、120店の飲食店や有名ブランド店など1,200店以上が出店。また22スクリーンのシネマコンプレックスをはじめ、キッズニア、世界最大規模のアクリル水槽を有する水族館、アイススケートリンクなどエンターテインメント施設が充実している。エマール社は、地上162階建、尖塔高818m、軒高643.3mの世界一の高さを誇る超高層ビル「ブルジュ・ドバイ」をはじめ、大型商業施設、観光・リゾート施設などの開発を進

めており、世界的に注目を集めている。

大型アトラクションを兼ね備えたインドアテーマパークのSEGA REPUBLICは、(株)セガがEmaar Malls Group LLC(アラブ首長国連邦)とライセンス契約を締結し、セガがライセンサーとして開発・運営のサポートを行なっている。

SEGA REPUBLICという店名には、年齢や文化を越えて世界中のあらゆる人々が集い、誰もが夢中になれるような“娯楽の革命が起きる場所”という意味が込められており、主な客層はドバイを訪れる観光客を集客ターゲットとしている。年間3,000万人の集客を見込む



20



21



22

20.21.22.-----  
ゲームポイントがカードに加算され、ぬいぐるみなどの景品と交換できる「Redemption zone」。メダルゲームなども同システムを採用。

ドバイモールでは、ピーク日に1日7,000人を超える来館者を記録したSEGA REPUBLICを同モールの主力集客施設のひとつとして位置づけており、子どもから大人までが楽しめる同施設に寄せる期待は高い。

施設はLOWERフロアとUPPERフロア（一部吹抜け構造）の2フロアに分かれ、“DIGITAL ISLAND”をデザインテーマにコンセプトの異なる5つのゾーンで構成。世界初導入となる2機種（「SONIC HOPPER」「SPIN GEAR」）を含む7種類のアトラクションと約150台のアミューズメント機器が設置されている。ドバイにはファミリーエンターテインメントというカテゴリーの施設はあるが、

インドアテーマパーク施設はSEGA REPUBLICが初めてとなる。開業後の入込みは当初予想を上回って推移していることから、新たなマーケットニーズの取込みに成功しているといえるだろう。

今回、エマール社からセガにオファーがあった背景には、セガのブランド力とアミューズメント施設・機器開発のノウハウが高く評価されたからにはほかならない。セガでは施設開発・運営、機器開発力の強みを活かし、経済発展の著しい新興国をはじめ世界各地でニーズが高まっているエンターテインメント施設事業をライセンス事業中心に強化していく。

## プロジェクト概要

- 施設名/SEGA REPUBLIC
- 住所  
P.O.Box 191741 Level2 THE DUBAI MALL,DUBAI,UAE
- オープン  
2009年8月21日(プレオープン)
- 事業主体/Emaar Malls Group LLC
- 敷地面積/約7,000㎡
- 施設内容
  - アトラクション7種類
  - アミューズメントマシン150台
  - ゾーン内容

[Speed zone] 大都会に張り巡らされたハイウェイをイメージしたゾーンで、コースの上で光や音が迫力のカーチェイスを繰り広げるなどスピード感溢れるアミューズメントマシンが揃う

[Redemption zone] メダルゲームを中心にきらびやかな電飾や巨大な景品ショーケースなどファミリー向けの楽しい雰囲気を創出※リデンプションとは、ゲームの結果に応じてポイント払い出す機械の総称で、ポイントに応じてぬいぐるみなど各種景品と交換ができる。ドバイでは、賭け事が法律で禁止されており、メダルゲームの還元もできないため同システムを採用。

[Sports zone] サッカーやピンポン、ゴルフなどスポーツ系シミュレーションゲームやビリボーを配置

[Cyberpop zone] 電脳空間を表現したゾーン。木や岩、動物などのモチーフやキャラクターをポリゴンやワイヤーフレームといったCGならではのデザインでグラフィカルに表現 [Adventure zone] “ゲームの世界ならではの秘境・遺跡”をイメージし、岩や木を模した立体造作と自然のグラフィックを融合させ、独特の世界観を構築

- 営業時間  
日曜日～水曜日 10:00～22:00  
木曜日～土曜日 10:00～24:00

- 料金  
[バス料金]  
●パワーバス:AED125  
(全アトラクションが乗れる)  
●プラチナパワーバス:AED200  
(全アトラクション、アミューズメントゲームが楽しめる)  
[アトラクション料金]  
AED20～AED30  
※1AED=25円('09年10月26日現在)



23



24



25



26



27



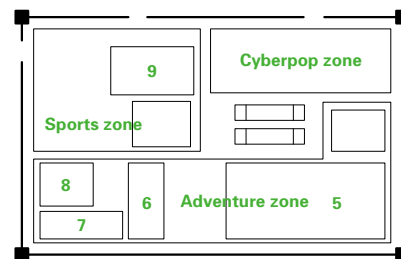
28

23.-----  
東京ジョイポリスでも人気のスポーツ感覚のアクティブライド「ハーブパイプキャニオン」

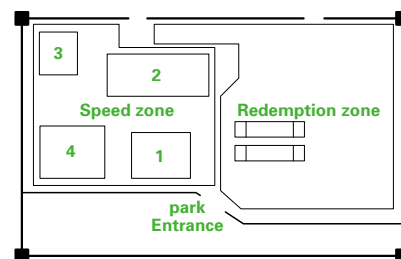
24.25.26.-----  
Sports zoneでは、サッカー、ゴルフ、ビリボーなどのシミュレーションゲームがファミリー層に人気を呼ぶ

27.28.-----  
電脳空間を表現したCyberpop zoneでは、日本でも人気のサッカーや競馬ゲームをはじめ多数のアミューズメント機器で構成されている

- 1 SONIC HOPPER
- 2 STORM-G
- 3 OUTRUN 2 SPECIAL TOURS SOX
- 4 INITIAL D4 LIMITED SPIN GEAR
- 6 LET'S GO JUNGLE! SPECIAL
- 7 WILD JUNGLE
- 8 WILD WING
- 9 HALFPIPE CANYON



●Upper Floor



●Lower Floor



# 阪和興業株式会社

機械部

レジャー施設第一課

〒541-8585

大阪市中央区伏見町四丁目3番9号

TEL.06-7525-5142

FAX.06-7525-5302

レジャー施設第二課

〒104-8429

東京都中央区築地一丁目13番1号

TEL.03-3544-1908

FAX.03-3544-2252

<http://www.hanwa.co.jp/>